

学校環境衛生活動の 取り組みについて

各務原市立中央小学校 山田 爽



教育目標

進んで やりぬく 中央の子

あさがお活動

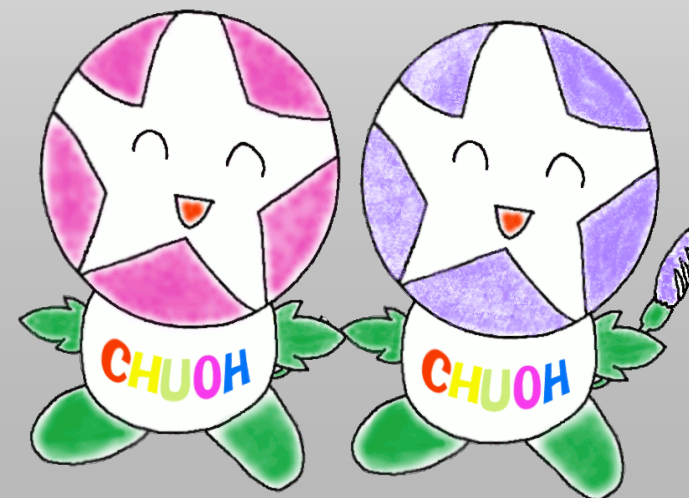
あ あ か る い 挨拶

さ さ し す せ 掃除

が がんばる勉強・運動

お おもいやりのある言葉・行動

マスコットキャラクター
あさるん

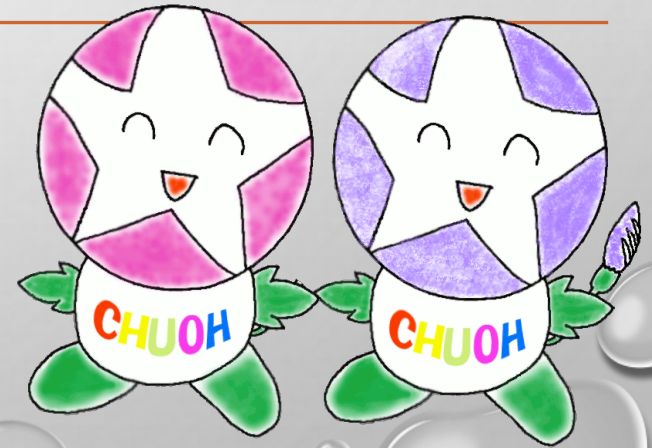


具体的な取り組みについて

1. 教育的側面

2. 管理の側面

3. 関係機関の連携



！ 教育的側面

健康教育目標 目指す子どもの姿

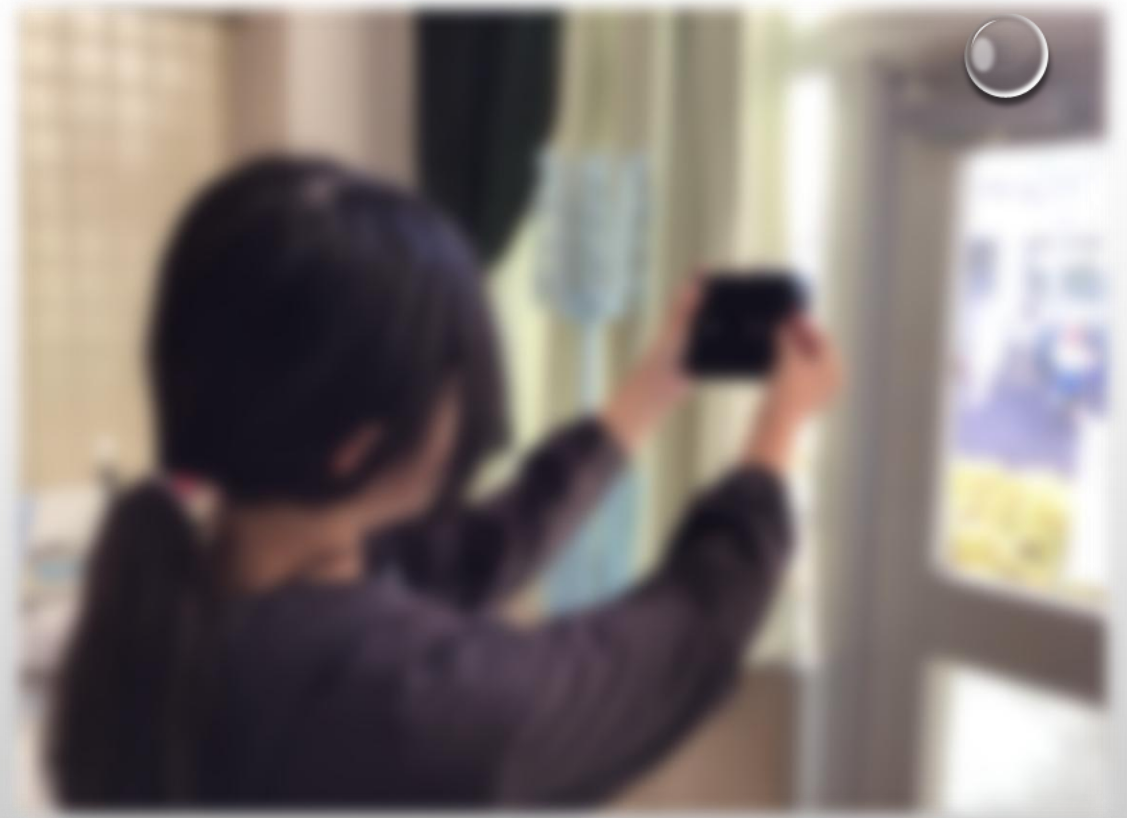
「快適な生活環境を整え、
地球の環境に関心を持ち、
進んで取り組む子」

目指す子どもの育成に向けて

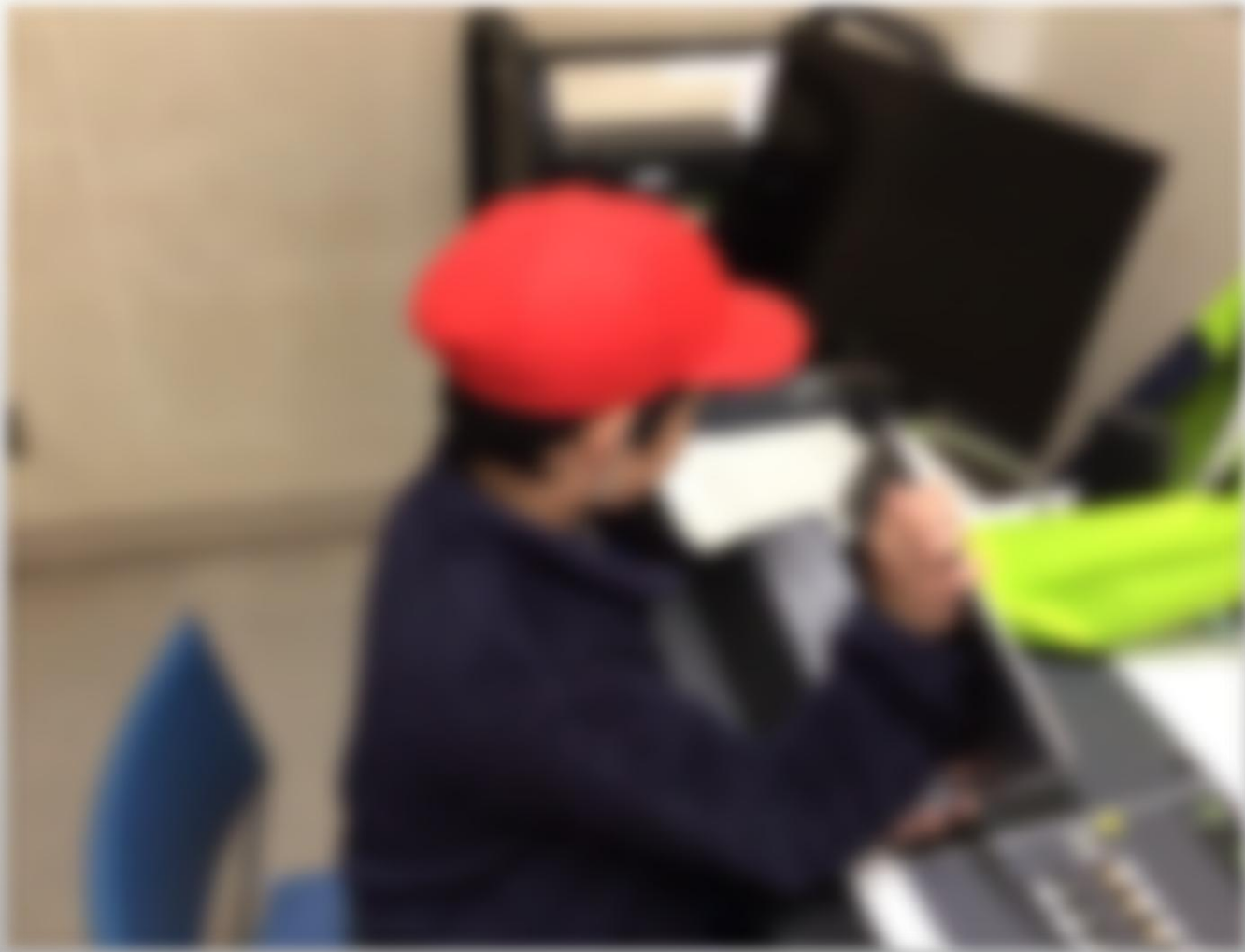
- ①保健委員会による日常点検
- ②「さしすせ掃除」の充実
- ③花壇の整備、アルミ缶の回収
- ④教科等の環境学習

保健委員会の活動

- 毎朝水質検査
- 教室の環境チェック
- 手洗い、ハンカチ使用のよびかけ



換気・手洗い・ハンカチ使用のよびかけ



薬物乱用防止教室 6年生

- 薬物、酒、たばこの心身の影響や危険性
- 違法薬物使用の誘惑に負けないための方法
- 一般薬品の適切な使用方法



2 環境衛生の管理

水道給水図の工夫



青色の線

止水栓→受水槽・プール

緑色の線

受水槽→高地水槽

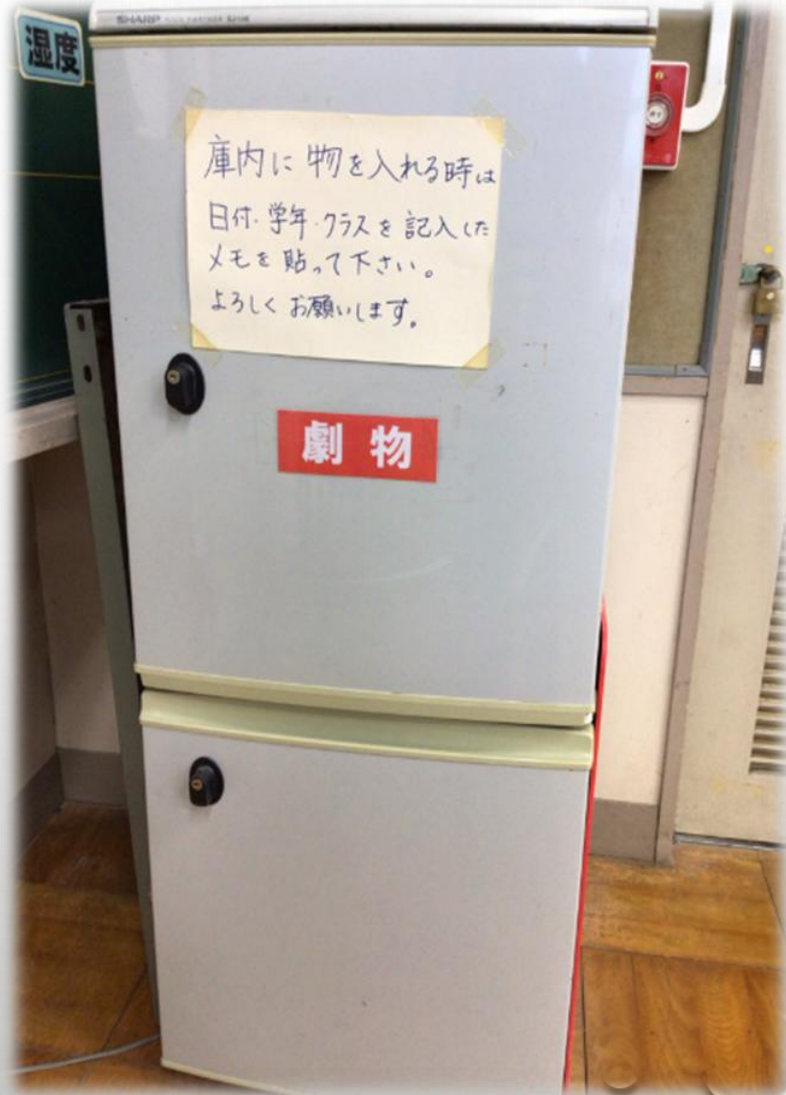
赤色の線

南舎の給水

黒色の線

北舎の給水

事故防止に向けた薬品管理

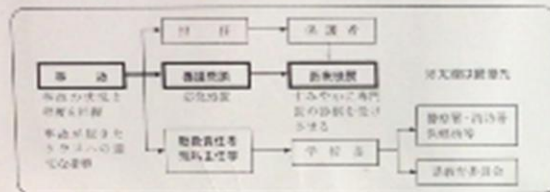


緊急時に備えた管理体制

1) 事故の対応と応急処置

(1) 事故の発生時

事故が起きたときは、まず安全に専門医の診察、処置を受けることが必要である。応急処置がなかったとしても、時間の経過とともに症状が悪化したり、全身性障害や後遺症を残す場合もあるため、医師の処置を必ず受ける。また、事故が起きたケースの発生には、事故の発生法や精神的な不安を取り除くために、適切な事故対応が必要である。(準備段階には、経験者が事故に適切であるべき手順を備えておくこと。)



ミストの管理

使用時期

- ・ 2週間1回

ミスト内の細菌検査の実施

- ・ 常にミストの管に水を通わせておく

未使用時期

- ・ ホースの取り外し、乾燥



騒音・換気の管理

騒音

窓の防音サッシ

換気

- ・ 欄間 5 c m 開けておく
- ・ 対角線上に窓を開ける
- ・ 掃除、休み時間の窓開け



エアコンをつかうときは
きょうしつ かんき
教室の換気をしよう！

① 開(あ) けるところ
は 2 つ だけ

② 開ける長 (なが) さ
は 10 c m くらい
(全開の1/8=11.25cm)

③ 休み時間にはたくさんのマドを開けよう

作成：新羅第一小学校
(参考：新羅第一小学校「騒音」を軽減した
教室づくり / 大塚利雄氏)

3 関係機関の連携

関係機関の連携

市教育委員会 教育総務課・学校教育課保健係

- ・検査器具の購入、管理
- ・薬剤師会に検査器具の貸し出し
- ・環境衛生活動における調査の実施

学校薬剤師

- ・学校保健安全委員会
- ・5月PTA本部役員会「環境衛生活動について」

関係機関の連携

【PTA奉仕作業】



ご清聴ありがとうございました。

